

一関市 一関17民区自主防災会

結成までの経緯

平成10年9月一関市の呼びかけにより、平成11年2月14日に結成。結成にあたっては大きな反対もなく比較的スムーズに結成された。

組織形態

会 長	副会長	部 長	指揮班長、情報班長、消火班長
(独自の会長)	(4名)	(1~4部各1名)	救助班長、避難誘導班長、生活班長
			安全班長、清掃班長、衛生班長
			防犯班長、補修班長(1~4部各1名)
(組織世帯数 593世帯)			
(隊 員 数 593人)			H15.4.1現在

活動の概要

毎月7日は民区内を巡視し、防災資機材の定期点検を行い非常時に備え、毎年開催している民区の運動会では、軽可搬ポンプの操法披露や防災資機材の展示等を行い、住民の意識高揚を図っている。また、年に1回地元消防団と協力し、消防水利の点検などを行っている。

今後の活動

現在高齢者世帯が増加していることから、高齢者世帯の防災マップ等の作成を検討中である。

結成・活動のポイント

自主防災組織結成とともに防災資機材の整備がなされ防災の意識が高揚した。
現在は、民区理事が中心となり活動しているが、今後の活動にあっては若い世代の参加が不可欠であることから、底辺の拡大がポイントと考えている。